

病院長・幹部職員セミナー 開催のご案内

大きな変革期をチャンスに

我が国の働き世代人口の減少は 2025 年以降急速に進む一方、75 歳以上人口は増加を続け、結果として医療需要の変化、医療従事者の変動をもたらす。この変化は確実に起こる未来であるが、この未来には地域差がある。地域差を語る上で忘れてならないのは、病院が成り立つだけの医療需要がなければ経営の持続はできないという当たり前の事実である。その上で、各病院が、地域貢献を果たすために機能の見直しを行い、自病院を活かすために何が必要かを地域の病院群の一つとして考え、実行する事が急がれる。座してただ待つのではなく、未来を見据え、自ら動いて変わることが重要である。

本年度も会場開催の他に、後日のオンデマンド配信を予定しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



日本病院会 会長
相澤 孝夫

開催概要

日 時	2025 年 9 月 25 日 (木) 10:00 ~ 17:00 (開場 9:30) 情報交換会 17:10 ~ 19:10 9 月 26 日 (金) 9:00 ~ 12:15 (開場 8:30)
主 催	一般社団法人 日本病院会
後 援	公益社団法人 日本看護協会
参加方法	① 会場参加 ② オンデマンド視聴【配信期間 10 月 15 日 (水) ~ 10 月 31 日 (金)】
会 場	品川ザ・グランドホール 東京都港区港南 2-16-4 品川グランドセントラルタワー 3 階
参加費	会員施設 ※日本看護協会会員も含む ①会場参加 27,500 円 (税込) / 名【情報交換会 6,600 円 (税込)】 ②オンデマンド視聴 57,200 円 (税込) / 施設 [※] ※施設単位の申込で複数名の視聴が可能です
	未加入施設 ①会場参加 44,000 円 (税込) / 名【情報交換会 6,600 円 (税込)】 ②オンデマンド視聴 90,200 円 (税込) / 施設 [※] ※施設単位の申込で複数名の視聴が可能です
締 切 日	① 会場参加 9 月 11 日 (木) ② オンデマンド視聴 10 月 10 日 (金)
定 員	① 会場参加 200 名 (先着順) ② オンデマンド視聴 制限なし

(注) 情報交換会は、会場参加のみ申し込みいただけます。

参加費には資料代が含まれます。(会場参加はテキスト冊子配布、オンデマンド視聴はテキストデータ配布)

会場参加の申し込みでオンデマンド視聴はできません。別途お申し込みが必要となります。

日本病院会会員については <https://www.hospital.or.jp/site/jha/mem/> でご確認いただけます。

プログラム

2025 年 9 月 25 日 (木)

※敬称略

10:00-10:05	開会あいさつ	担当副会長
10:05-11:05	未定	
講演	病院が抱える様々な問題やトピックスについて講演を予定しています。 詳しい講演内容については 6 月頃に掲載いたします。	講師：日本病院会 会長 座長：副会長
11:05-12:05	病院の持続可能性のための BCM/BCP を考える～2 つの災害にいかに対応するか～	
講演	病院の経営環境が悪化する中でも、病院の持続可能性のため、危機意識として、以下の 2 つの災害に平時からの BCM、有事の BCP で備えなければならない。 1. 少子高齢化、人口減という津波 2025 年を過ぎて、人口減と共に生産年齢人口の激減が社会を襲う。われわれは、地域ニーズを探りながら積極的な撤退と集約化を図るべきである。加えて、少ない医療者で病院医療の質を確保する目的で DX 導入に躊躇できない。 2. 自然災害 近年の激甚化する自然災害からの病院施設だけではなく病院運用の強化を進める必要がある。令和 6 年能登半島地震被災病院として、発災直後から医療を止めなかった当法人の BCM/BCP と管理者の決断、職員の奮闘を紹介したい。	講師：神野 正博 座長：副会長
12:05-13:05	休憩	
13:05-14:05	看護職員確保に向けた提案	
講演	現在でも看護職員不足はあらゆる働く場において顕著です。今後 18 歳人口が減少していくため、日本全体の看護職員の数的な確保を新卒看護職に頼ることは不可能となります。また、日本全体として働くことに対する意識や価値観が多様化しており、自分の働き方を柔軟に選択できることをより一層求められてきます。看護の現場においても新卒から定年退職後まで、それぞれのライフスタイル・ライフサイクルと就業を可能とする環境とすることが必要です。また、地域の医療需要の変化、地域差の一層の拡大等を考え見ると、将来的には、看護職員一人ひとりの質の向上による数的な力バリエーションも必要と考えられます。ナースセンターの登録データや、本会の調査結果等も踏まえて、看護職員確保に向けた提案を行います。	講師：橋本 美穂 座長：副会長 日本看護協会協力
14:05-15:05	地域医療連携推進法人 湖南メディカル・コンソーシアムの取り組み	
講演	社会医療法人誠光会は、2006 年に新病院を建設後、赤字が続き経営破綻状態となりました。これを 2015 年に導入した全員参加経営に資する京セラ式病院原価管理手法で克服し、その後、現場の声を法人の経営に生かすボトムアップ型の経営スタイルが確立されました。次にこれも現場の声を実現する形で実行した草津総合病院を急性期の淡海医療センターと慢性期の淡海ふれあい病院に分離した取り組みや、この結果、避けて通れなくなった地域完結型医療への方針転換、これをより確実なものとするべく取り組んでいる地域医療連携推進法人湖南メディカル・コンソーシアムの取り組みについて、ご紹介させていただきます。また、ボトムアップ型の経営スタイルに加え、私たちのもう一つの特徴であると考えている DX についてのご紹介もさせていただきます。	講師：蔭山 裕之 座長：副会長
15:05-15:15	休憩	
15:15-17:00	タスクシフト / タスクシェア実践と成果	
シンポジウム	現代の医療現場において、効率的かつ質の高いケアを提供するためには、タスクシフトとタスクシェアの実践が欠かせません。本シンポジウムでは、「タスクシフト・タスクシェアの実践と成果」をテーマに、最新の実践事例を共有し、今後の展望について議論します。医療従事者の皆様が直面する課題を解決するためのヒントや、チーム医療の新たな可能性を探る貴重な機会です。医療の質向上と効率化を目指す皆様にとって、貴重な情報を得る場としてください。さらに、パネルディスカッションや質疑応答の時間も設け、最新の技術や方法論を学び、実践に役立てるための貴重な機会です。医療の未来を共に考え、より良い医療環境を築くための一歩を踏み出しましょう。医療の現場で直面する具体的な課題や、その解決策についても深く掘り下げて議論します。	座長：副会長
シンポジスト： 奥田 悦子 (武蔵野赤十字病院) 「武蔵野赤十字病院における看護職員によるタスクシフト／シェアの実践と成果」		
筒井 由佳 (近森病院) 「タスク・シフト / シェアがもたらす薬剤師の働き方改革」		
高岡 秀幸 (高槻病院) 「急性期病院のタスクシフト / タスクシェア～既成の枠にとらわれない働き方改革～」		
17:10-19:10	情報交換会 (各講師も出席します) ※都合により出席できない講師もありますが、あらかじめご了承ください。	

2025 年 9 月 26 日（金）

※敬称略

9:00-10:00 AI 活用と人材育成

講演

DX組織は、デジタルによって革新が常態化しています。システム化で仕事を自動化、省力化し、又は仕事の一部をAIに肩代わりし、俊敏な多事業所間・多職種間連携を実現している状態です。実際には、これまでになかった新しい組み合わせを見つけ、新たな価値を生み出すため、高速な試行錯誤、高速フィードバック、高速アップデートを繰り返すイノベーションの常態化ともいえます。当院では、2000 年からICT化に取り組んできました。昨年6月からは生成AI等を仕事に導入し、他のシステムと組み合わせてDXを推進し、タスクシフトで人材育成にも取り組んでおります。こういった取り組みの中、生成AI活用に向けた課題も表出し、解決に向けた方向性を共有したいと思います。

講師：東瀬 多美夫
座長：副会長

10:00-11:00 応招義務とパシエントハラスメント対策

講演

近年はサービス受領者からサービス提供者に対するハラスメント行為（いわゆるカスタマーハラスメント）がクローズアップされるようになりました。それは医療現場においても同様で、医療機関はパシエントハラスメント対策を着実に実施し、不当な要求から職員を守る必要があります。他方で、医師・医療機関には医師法19条1項に定められた応招義務があり、誤ったパシエントハラスメント対策は患者の権利を侵害する危険性があります。ゆえに、パシエントハラスメント対策においては職員の安全と患者の権利保護のバランスを図るために、組織的な手続整備と慎重な実施を行う必要があります。本講演では応招義務の法的な解説と、パシエントハラスメント対策の具体的な実施方法を裁判例、行政通知や実践事例等を交えてお話いたします。

講師：北野 文将
座長：副会長

11:00-11:10 休憩

11:10-12:10 病院経営戦略におけるピットフォール

講演

業務改善のはじめの一步は「業務プロセスの可視化」なのですが、そこを省いたまま、「システムを導入すること自体がDXだ。業務改善だ。働き方改革だ。」という誤解が未だ主流です。業務プロセスが可視化されていないと、システムがその効果を発揮しないばかりか、組織のタコツボ化、データ分析の無意味化、離職誘発等の大問題にまで発展します。また、組織のパフォーマンスを高めるためには内発的動機付けと心理的安全性が欠かせません。社会が情報化されたことにより、マネジメントに求められる要件も変わっています。このことに気づかないままガバナンスを悪化させているケースも多くあります。これらの構造と対策について紹介したいと思います。

講師：金城 悠貴
座長：副会長

12:10-12:15 閉会あいさつ

担当副会長

《 注意事項 》

※カリキュラム、講師等は変更になることがありますので予め承知おき願います。

講師紹介

（敬称略）



相澤 孝夫

一般社団法人 日本病院会
会長



神野 正博

社会医療法人財団 董仙会 恵寿総合病院
理事長



橋本 美穂

公益社団法人 日本看護協会
常任理事



蔭山 裕之

地域医療連携推進法人
湖南メディカル・コンソーシアム
理事 / 事業局長



奥田 悦子

武蔵野赤十字病院
看護部長



筒井 由佳

社会医療法人近森会 近森病院
薬剤部長



高岡 秀幸

社会医療法人 愛仁会
理事長



東瀬 多美夫

一般財団法人 竹田健康財団
事務局長

講師紹介（続き）



北野 文将

名古屋大学医学部附属病院
患者安全推進部 病院講師 / 弁護士



金城 悠貴

社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院
DX 推進室 副室長

担当役員・座長 紹介

泉 並木 日本病院会 副会長 武蔵野赤十字病院 統括管理監名誉院長

島 弘志 日本病院会 副会長 社会医療法人 天神会 新古賀病院 総病院長

仙賀 裕 日本病院会 副会長 茅ヶ崎市立病院 名誉院長

岡 俊明 日本病院会 副会長 聖隷浜松病院 院長

園田 孝志 日本病院会 副会長 社会福祉法人恩賜財団済生会唐津病院 院長

大道 道大 日本病院会 副会長 社会医療法人大道会 森之宮病院 理事長・院長

※4月1日現在の担当役員を掲載しております。

お申込み方法



インターネット

① インターネットでのお申込み【推奨】

日本病院会ホームページの「講習会・セミナー」(<https://www.hospital.or.jp/site/seminar/>) の「病院長・幹部職員セミナー」申込ページからお申込みください。



FAX

② FAXでのお申込み（申込用紙がない場合はホームページからもダウンロードできます）

申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAX（03-3238-6789）まで送信してください。

①②ともに、指定口座に**参加費をお振込みいただくことで申込が完了**します。

《 注意事項 》

※お申込み後に「申込み完了通知」をご登録のメールアドレスへ送付いたしますので、記載の振込先にご入金願います。

※入金確認後に受講票をご登録のメールアドレスへ送付いたします。

※ご入金後のセミナーおよび情報交換会の参加費は返金いたしかねます。

※会場参加者のキャンセルは資料の発送をもって代えさせていただきます。

※昼食および宿泊は各自で手配願います。

会場アクセス

品川 ザ・グランドホール

〒108-0075 東京都港区港南 2-16-4
品川グランドセントラルタワー 3 階

◎ JR「品川駅」港南口 徒歩 5 分

◎ 京急「品川駅」徒歩 8 分



お問合せ先

一般社団法人日本病院会 病院長・幹部職員セミナー 事務局

〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15

TEL：03-5226-7789 / E-mail：is@hospital.or.jp

※9:00～17:00（土・日・祝日を除く）



FAX 送信先 03-3238-6789

お申し込み日 ____ 年 ____ 月 ____ 日
※送り状は不要です。

2025 年度 病院長・幹部職員セミナー 参加申込書

下記記入欄のすべての項目にもれなくご記入の上、
FAX で上記送信先へお送りください。

→申込後、振込情報等を記載した「申込み完了通知」をメールいたします。

※読み取りやすい字体でご記入ください。

略字・簡易文字で記入されると受付が出来ない場合があります。

※2名以上参加の場合は、本紙をコピーしてお申込みください。

ホームページからもお申し込みいただけます
日本病院会ホームページからどうぞ。

<https://www.hospital.or.jp/>

▼参加者情報

フリガナ 姓：	フリガナ 名：	生年月日：（西暦でご記入ください） 年 月 日	性別： ○男性 ○女性
職種（該当項目の‘○’を‘●’に塗りつぶしてください） ○：医師 ○：薬剤師 ○：看護師 ○：事務職員 ○：その他（ ）			
連絡先電話番号（申込内容等の確認等でご連絡させていただきます） ハイフン（-）不要です		連絡先 FAX 番号（申込受諾 FAX を受信したい番号をご記入ください） ハイフン（-）不要です	
参加者のメールアドレス 病院長・幹部職員セミナーの申込受諾や受講票、オンデマンド視聴の方への案内をお送りするのに使用します。 ※携帯キャリアメール不可 @			

▼申し込み情報

申込についてあてはまるものに印を付けてください（‘○’を‘●’に塗りつぶしてください）	
☐ 会場参加する	☐ オンデマンド視聴する
☐ 情報交換会（有料）に参加する（情報交換会のみ参加はできません）	

▼参加者所属施設情報

フリガナ 施設名：		
所在地： 〒 都 道 市区 府 県 郡 町 村		病床数： 床
会員種別： ○会員 ○賛助会員 ○日本看護協会会員 ○非会員	参加者の所属部課：	参加者の役職名：

※日本病院会の会員施設については <https://www.hospital.or.jp/member.html> で一覧をご確認いただけます。

▼その他情報

連絡事項をご記入ください。問合せ等の連絡を参加者ではなく申込担当者へご希望の場合は「申込者氏名」「連絡先電話番号」「所属部課名」をご記入ください。

▼個人情報等の使用に係る同意（下記【個人情報等の取扱いに関して】に同意いただけたらチェック願います。チェックがない場合は申し込みできません）

【個人情報等の取扱いに関して】

日本病院会主催、病院長・幹部職員セミナーにおきまして、下記によりあなたの肖像（受講風景、動画等の画像）ならびに個人情報を利用させていただき、内容をご確認のうえ、ご承諾いただきますようお願いいたします。なお、写真等の掲載および個人情報の取扱いについては、肖像権並びに個人情報保護の観点から本会として万全の措置を取らせていただきます。

- 個人情報の利用目的について
肖像並びに個人情報の使用について一般社団法人日本病院会は、受講者からご提示いただいた名前、住所、電話番号、性別その他の受講者個人に関わる情報（以下「個人情報等」）を、病院長・幹部職員セミナーに関する受講者への連絡、受講者配布資料、厚生労働省への報告書および本会事業報告書にのみ利用させていただき、受講者の承諾なく、他の目的には利用いたしません。
- 個人情報の第三者提供について
一般社団法人日本病院会は、病院長・幹部職員セミナー受講に伴いお預かりした個人情報等を、以下のいずれかに該当する場合を除き、第三者へ提供、取り扱いを委託することはありません。（1）業務委託会社に対して、受講者に明示した利用目的の達成のために必要な範囲で個人情報等の取扱いを委託する場合、（2）法令の定めにより提供を求められた場合
- 個人情報の開示等について
一般社団法人日本病院会は、個人情報等の開示、変更、削除の求めがあった場合には、受講者ご本人であることを確認させていただいたうえで、すみやかに対応いたします。なお、この場合本講習会での一部受講が出来なくなることがありますのでご了承ください。

個人情報管理責任者

忘れずに

☐ 「日本病院会主催 病院長・幹部職員セミナー 個人情報等の取扱いに関して」に同意します。

☐ 同意しません。